



第7回神奈川県ジュニア/ユース ライフセービング・プール競技会 選手2次要項

2022年10月29日

第7回神奈川県ジュニア/ユース ライフセービング・プール競技会
実行委員会

■ 【重要①】 事前の体調管理記録について

以下の期間における体調管理をチェックし、各自において記録を付けることを推奨する。体調管理シートの提出は求めないが、感染症拡大防止の観点から参加者に感染（陽性）者が発生した場合は保健所等の関係機関に情報提供することがあるので、各クラブにおいて集約すること。

- ・ 競技会前 14 日間 2022年10月23日(日)から11月5日(土)までの間
- ・ 競技会当日朝 2022年11月6日(日)

※ 検温結果に異常がある体調不良であることが発覚したなどの場合、競技会会場への入場をお断りし、ご帰宅いただく場合があります。

■ 【重要②】 競技会運営体制と感染対策について

感染拡大防止のため、各チームは以下のことを遵守すること

- ・ 館内へ入場できるのは、選手その他チーム代表者および指導員は最大5名とする
- ・ 応援者や保護者の入場はできないので注意すること
- ・ 体調が少しでも優れない者は、競技会場への来場を控えること
- ・ 手指消毒の徹底 ※競技会場に手指消毒剤を設置する（主催者手配）
- ・ 競技に出場する時以外は原則としてマスクを着用すること（熱中症の回避や、互いに距離を保っている、などの場合においてはマスクを外しても差し支えありません）
- ・ 各チームの待機するエリアでも密集・密接・密閉を避け、大きな声での会話は控えること
- ・ 競技観戦中、音の出る鳴り物の使用や大きな声での声援は禁止する。拍手や文字にて応援をすること
- ・ 昼食時など食事をする際には「黙食」を心掛け、密集や密接した状況での食事とならぬように配慮すること
- ・ 来場後、体調が優れなくなった者はすぐに大会本部まで申し出ること

■ 【重要③】 会場利用について

- ・ 競技会会場となる「トッケイセキュリティ平塚総合体育館温水プール」はライフセービング関係者のほかに大会運営をしてくださる水泳連盟をはじめ多くの方が関わっている。自分たちのことだけではなく、迷惑にならないよう夏季同様に周囲に気を配り配慮しながら大会を楽しむこと
- ・ 廊下や階段などでの立ち話や選手への指導を含め、通路の利用（通路では左側通行を心がけ、立ち止まったり広がったりしないこと）などには十分気をつけ迷惑にならないよう努めること
- ・ ゴミは必ず各自/各チームで持ち帰ること
- ・ 違法駐車は絶対にしないこと

■ 出場確認

別紙「スタートリスト」を確認すること（後日 HP 掲載予定）。棄権をする場合は、マーシャルまで棄権申請用紙を提出すること

※ 棄権の申告がなくレース開始時に不在の場合は失格となるので注意すること



■ 代表者会議

【日時】 2022年11月5日(土)18時より

【場所】 オンライン会議方式(招待 URL などは各チームのエントリー担当者にメールで通知する)
※ 11月04日(金)14時までにはメールで受信ができていない場合は、事務局(info@lifesaving.ne.jp)まで問合せのこと

【内容】 競技会運営及び競技に関する諸注意事項、変更やその他連絡事項

※ 代表者会議終了後に回収していたリレーオーダー表は、該当競技種目の開始 20分前までに招集エリアにいるマーシャルに提出すること

➤ 大会当日、配布物があるので11月6日(日)8:20にプール入り口に集合のこと

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること

■ 競技会に関する情報伝達について

大会開催およびスケジュール等に重要な変更が生じたときは、各参加申込責任者に連絡する。また、大会に関する情報をフェイスブック上に発信するので、逐次確認をすること。

■ 組み合わせ・コース(レーン)

別紙「スタートリスト」を確認すること(後日HP掲載予定)

■ 競技結果

公式掲示板に掲示する

■ 式典/表彰式

混雑や密集を回避するため、開会式、閉会式及び実施しない。表彰式については実施する。

※ 入賞者のメダル授与に関して、各種目 3位までに入賞した個人およびチームにメダルを授与する。

■ 選手宣誓

式典の未実施に伴い、本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する

■ 器材検査

- ・ 競技で使用するレスキューチューブは大会主催者側で用意したものをを使用すること
- ・ テクニカルオフィシャルより器材検査の実施指示があった場合は、その指示に従うこと
- ・ 1.2年生出場種目の「50mジュニアチューブスイム」で使用のジュニアレスキューチューブと、他の種目で使用するレスキューチューブは大きさ(本体の大きさ・紐の長さ・肩掛け部分の長さ)が違うので注意すること
- ・ 小学生のフィン使用種目では、ゴムフィン(柔らかい素材のもの)を使用すること

■ マネキンハンドラーについて

- ・ マネキントウ・ウィズフィン(中学生)の競技において、折返し50m地点でマネキンを持つ「マネキンハンドラー」が、1レーンに対し1名が必要となる
- ・ 招集場所には、必ず競技者と一緒に集まること。その際、選手と同じキャップを持ってくると



■ 出場選手以外のプールサイド入場規制について

- ・ 主催者が指定したウォーミングアップ・クールダウンの時間内は、チーム指導者の入場を制限しない。(チームが分かるようにユニフォームなどを着用すること)
- ・ 競技中のサブプール監視については、1チーム2名までの人数制限をおこなう。チームの分かるようユニフォームを着用の上、配布された名札を付けて指導者のみ入場を許可する。
- ・ プールサイドでは写真撮影やマーシャルでのコーチング、応援は禁止する
- ・ 上記が守れない場合は、プールサイドへの入場を禁止する

■ プール使用について

- ・ アクセサリー類は必ず外すこと
- ・ プール内およびシャワー室でのシャンプー、石鹸などの使用はできない
- ・ プール入り口から土足禁止とする
- ・ ロッカーの使用は不可とする。各自の荷物は観覧席で管理し、着替えのみ1階の更衣室を利用すること

■ 競技会会場

別紙「会場図」を参照すること。感染症予防のため、各チームはあらかじめ割り振られた座席エリアを必ず利用すること。また、できれば座席は1席ずつ間隔を空けて利用すること。

■ 会場駐車場

公共交通機関または下記の駐車場案内、周辺のコインパーキングを利用すること。

【総合公園 アクセス】 https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koen/page-c_00806.html

■ ウォーミングアップ/クールダウン

ウォーミングアップ/クールダウンの際、他の利用者との間隔を空けること。また、折り返し壁付近で滞留しない、極力しゃべらない、など感染拡大防止を意識すること。

➤ メインプール

準備が整い次第、プールを開放する(予定)。但し、競技器材準備のために利用できない場合がある。メインプールの利用は下図を参照すること。また進行状況次第によって、昼休憩時にも開放する場合がある(詳細は会場アナウンスで知らせる)。

➤ サブプール(20m プール)

施設入場から競技終了まで利用可能。水深が浅いので、飛び込みについてはしないこと。レーンロープがないので、他の競技者との接触等に気をつけること。

■ スタート台

バックプレートなし

■ 医務体制

競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFAボックス等を持参することを推奨する

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。



■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること

- プールサイドでの撮影はしないこと。但し表彰式については1チーム2名まで、配布した名札およびチームユニフォームを着用の上撮影を許可する。必ず守ること。
- 観覧席でビデオや写真を撮影する際も、必ずチームユニフォームを着用すること
- 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めること。チーム広報の観点で、SNSサイト（Instagram、Faceboo など）へ掲出したい場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マスク未着用かつ大人数での密集状態となっている、マナーやモラルに反しているなど）
- 競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、すぐに大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自／各チームで管理し、紛失や盗難には十分に注意すること

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するがその後は連絡がない場合は処分する

■ その他

- ・ 競技会期間中及び事前事後の会場での練習等は、十分に注意をして実施すること
- ・ レース直前までは、必ずマスクの着用をすること。各自でビニール袋等を持参し、衣類やマスクを袋などに入れて保管、レース終了後にマスクを着用すること
- ・ マスクを外したら、必要以上話さないこと
- ・ 大会当日、急を要する連絡があれば下記に連絡すること
○連絡先 事務局:080-4069-3642(事務局:和田)



特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング協会

〒251-0038 神奈川県藤沢市鶴沼松が岡 3-17-1

Phone : 0466-60-2212 FAX : 0466-60-2213

URL : <http://lifesaving.ne.jp> E-mail : info@lifesaving.ne.jp



私たちはスポーツ振興くじ
助成を受けています。